



記念講演・公開講座

「受動喫煙防止対策最前線」



講師：高橋 裕子先生

(京都大学大学院教授・日本禁煙科学会理事長)

今年7月に健康増進法が改正され、国、都道府県、市町村そして多数の人が利用する施設等の管理者は、望まない受動喫煙が生じないよう効果的な対策を図るため、相互に連携し協力することになりました。

群馬県においては、関係機関・団体の協力により受動喫煙防止を目的として「ぐんま受動喫煙防止協議会」を設立することとなりました。本講演会はその設立を記念し、公開講座として開催いたします。

講師の高橋裕子先生は、我が国の禁煙支援の先駆けとして「禁煙マラソン」を主宰してこられ、日本禁煙科学会理事長としても活躍されています。今後有効な取り組みが求められる受動喫煙対策についても、多くの知見をお持ちの先生です。今回は、最新の受動喫煙対策をテーマにお話しいたします。

参加費は無料、事前登録も不要です。多くの方々のご参加をお待ちしております。

日時

平成30年10月20日(土)

午後4時～午後5時(受付午後3時30分～)

会場

高崎健康福祉大学 7号館105講義室

(〒370-0033 群馬県高崎市中大類町37-1)

参加費

無料 どなたでもご参加いただけます。
当日は直接会場へお越しください。

問合せ

〒370-0033 高崎市中大類町37-1 高崎健康福祉大学健康福祉学部
教授 東福寺幾夫 電子メール tofukuji@takasaki-u.ac.jp
TEL:027-352-1290 FAX:027-350-7475